第９期かながわ高齢者保健福祉計画（令和７年度）主要施策の評価及び柱別総合評価の評価理由

資料１－３

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
	1 安心して元気に暮らせる社会づくり															
		1 地域包括ケアシステムの深化・推進											①指標を基本に評価		A	・「指標を基本」とする評価箇所 ・ＫＰＩ平均達成率が96% ・地域包括支援センターの機能強化については、目標を達成していないものの、医療と介護の連携の強化を通して、地域包括ケアシステムの深化・推進することができた ・柱別評価結果をAとした
	1	1			指標		住み慣れた場所で最期まで暮らせた人の割合	50.7%	９月公表予定	-						
			1 地域包括支援センターの機能強化									②定性的な評価を重視		B		・「ＫＰＩ・活動目標」が２つあり、bが１つ、cが１つ ・定性的な評価を「重視する」評価箇所 ・地域包括支援センター等が開催する地域ケア会議への専門職員等派遣事業の派遣人数について、目標を達成していないものの、地域の実情に応じた包括的・継続的ケアマネジメント支援事業を実施することにより、地域包括支援センターを中心としたネットワークの構築を推進できたため、主要施策別評価をＢとした
				① 地域包括支援センターの円滑な運営							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	1		KPI・活動目標		地域包括支援センター職員養成研修（現任者研修）の修了者数	200 人	121人	c						
	1	1	1		KPI・活動目標		地域包括支援センター等が開催する地域ケア会議への専門職等派遣事業の派遣人数	90人	71人	b						
				② 地域域包括支援センターによる総合相談と包括的な支援の実施							③定性評価のみ					
			2 医療と介護の連携の強化									①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・在宅歯科医療連携拠点運営事業を通して、医療と介護の連携強化を推進することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が２つあり２つとも評価aとなるため、主要施策別評価をＡとした
				① 地域における連携強化の取組の推進							③定性評価のみ					
				② 在宅医療体制の充実							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	2		KPI・活動目標		在宅歯科医療地域連携室の相談対応件数	5,667件	6,584件	a						
	1	1	2		KPI・活動目標		看護職員５人以上の訪問看護ステーション数	344事業所	374事業所	a						
			3 地域での支え合いの推進									②定性的な評価を重視		A		・定性的な評価を「重視する」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が３つあり、aが2つ、ｂが1つ ・多様な事業を通して、地域住民や行政、社会福祉協議会、ＮＰＯ、ボランティア、自治会、民生委員・児童委員など関係機関による地域づくりやネットワークづくりを進めることができたため、主要施策別評価をＡとした
				① 身近な地域における介護保険サービスの適切な提供												
				② 住民参加による地域での支え合いの推進												
				③ 地域で支えるための人材の育成と体制づくり							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	3		KPI・活動目標		民生委員・児童委員１人あたりの住民に対する訪問回数	190回	149.6回	b						
	1	1	3		KPI・活動目標		生活支援コーディネーター研修の受講者数	470人	684人	a						
	1	1	3		KPI・活動目標		包括的な支援体制の整備を市町村地域福祉計画に位置付ける市町村数	31市町村	28市町村	a						
				④ 多世代居住のまちづくり							③定性評価のみ					
			4 ＮＰＯ・ボランティア等との協働									③定性評価のみ		B		・「定性評価のみ」とする評価箇所 ・かながわボランティアセンターによるボランティア活動の推進について、目標までは達成していないものの、ボランティアコーディネーターの養成人数等の増加させることができたため、主要施策別評価をＢとした
				① ＮＰＯ・ボランティア等の活動の促進							③定性評価のみ					
				② ＮＰＯ等との協働												
			5 ケアラー（介護者）への支援									②定性的な評価を重視		A		・定性的な評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が３つあり、aが２つ、ｂが１つ ・ケアラー支援専門員設置事業でケアラーを支えるネットワーク構築を推進することができたため、主要施策別評価をAとした
				① ケアラーを支えるネットワークの構築							③定性評価のみ					
				② ケアラーへの支援の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	5		KPI・活動目標		かながわサポートケア企業認証制度の参加企業数	36社	43社	a						
	1	1	5		KPI・活動目標		家族介護支援事業の実施市町村数	31市町村	25市町村	b						
				③ ケアラーに関する広報の充実							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	5		KPI・活動目標		かながわケアラー支援ポータルサイトの年間閲覧数	48,000件	43,307件	a						
			6 多様な住まいの確保									①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・高齢者等の居住支援を通して、多様な住まいの確保につながった ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり評価はaであるため、主要施策別評価をＡとした
				① 高齢者向け住宅の整備							③定性評価のみ					
				② 高齢者等の居住支援の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	1	6		KPI・活動目標		サービス付き高齢者向け住宅の登録戸数	16,060戸	15,342戸	a						
				③ 住宅改造・福祉用具利用の相談体制の充実							③定性評価のみ					
		2 高齢者の尊厳を支える取組の推進											①指標を基本に評価		B	・「指標を基本」とする評価箇所 ・高齢者虐待防止対策の推進については目標を達成していないものの、権利擁護のしくみの充実について推進することができた。 ・指標の結果がｂとなるため、柱別評価結果をＢとした
	1	1			指標		民生委員、住民、社会福祉協議会等からなる高齢者虐待の「早期発見・見守りネットワーク」の構築への取組を行っている市町村数	33市町村	27市町村	b						
			1 高齢者虐待防止対策の推進									②定性的な評価を重視		A		・定性評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」は４つあり、aが3つ、bが１つ ・高齢者虐待防止関係職員研修の受講者数の目標まで達成していないものの、市町村の高齢者虐待対応困難事例への弁護士派遣事業では、当事業の活用事例を紹介するなど、さまざま工夫をしながら、高齢者虐待を防止するための体制の整備を進めることができたため、主要施策別評価をAとした
				① 高齢者虐待防止の取組の推進							②定性的な評価を重視					
	1	2	1		KPI・活動目標		高齢者虐待防止関係職員研修の受講者数	200人	189人	a						
	1	2	1		KPI・活動目標		介護保険施設における看護職員研修の受講者数	170人	150人	b						
	1	2	1		KPI・活動目標		（再掲）認知症介護実践研修の受講者数	340人	712人	a						
				② 拘束なき介護の取組の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1	2	1		KPI・活動目標		かながわ高齢者あんしん介護推進会議等の開催数	５回	５回	a						

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
			2	権利擁護のしくみの充実								③定性評価のみ				
				①	地域包括支援センターによる権利擁護の取組						③定性評価のみ					・「定性評価のみ」とする評価箇所 ・地域包括支援センターによる権利擁護の取組等を通して、権利擁護を進めることができた ・主要施策別評価をAとした
				②	神奈川県社会福祉協議会による権利擁護の取組						③定性評価のみ			A		
				③	成年後見制度の利用促進						③定性評価のみ					
				④	矯正施設退所予定者等の社会復帰支援						③定性評価のみ					
		3	安全・安心な地域づくり										①指標を基本に評価		A	・地域住民等による訪問活動を通して、安全・安心な地域づくりを推進することができた ・「指標を基本」とする評価箇所となり、指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした
	1	3			指標		県民ニーズ調査「鉄道や道路、建物がバリアフリー化され、誰もが安心して移動・利用できる、人にやさしいまちになっている」に関する満足度	29.1%	29.7%	a						
			1	地域における見守り体制の充実								②定性的な評価を重視				
				①	訪問活動の充実						②定性的な評価を重視	②定性的な評価を重視				・定性評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、評価はb ・老人クラブ等による訪問活動「友愛チーム」の設置数の目標まで達成していないものの、事業者と地域見守り活動を進めるための協定を締結することによって、地域見守り活動を推進することができた ・主要施策別評価をBとした
	1	3	1		KPI・活動目標		老人クラブ等による訪問活動「友愛チーム」の設置数	2,400件	2,137件	b				B		
				②	福祉サービスの提供に際しての安否確認						③定性評価のみ					
				③	地域見守り活動の推進						③定性評価のみ					
			2	バリアフリーの街づくりの推進								②定性的な評価を重視				
				①	みんなのバリアフリー街づくり条例の推進及び普及啓発						③定性評価のみ					
				②	福祉有償運送等の推進						③定性評価のみ					・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、評価はa ・定性評価を「重視する」評価箇所 ・福祉有償運送等の推進を通じて、バリアフリーの街づくりの推進を図ることができた ・主要施策別評価をＡとした
				③	道路や公共交通機関のバリアフリー化						②定性的な評価を重視	②定性的な評価を重視		A		
	1	3	2		KPI・活動目標		1日あたりの平均利用者数10万人以上の鉄道駅におけるホームドアの累計設置駅数	31駅	31駅	a						
				④	都市公園施設のユニバーサルデザイン化						③定性評価のみ					
			3	事故や犯罪被害などの防止								②定性的な評価を重視				
				①	交通安全対策の充実						③定性評価のみ					
				②	防犯対策の推進						①KPI・活動目標を基本に評価					・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、評価がc ・定性評価を「重視する」評価箇所 ・高齢者が被害者となりやすい特別詐欺を始めとする各種防犯キャンペーンについては、目標達成に向けた取組は進捗していないものの、研修等により消費生活相談については推進することができた ・主要施策別評価をCとした
	1	3	3		KPI・活動目標		各種防犯キャンペーンの参加人数	5,500人	3,500人	c				C		
				③	高齢者の消費者被害の未然防止と救済						③定性評価のみ					
				④	犯罪被害者等への支援						③定性評価のみ					
			4	災害時の要配慮者への支援の推進								①KPI・活動目標を基本に評価				・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・広域的な要配慮者支援等を通して、災害時の要配慮者への支援の推進をすることができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、結果がaとなるため、主要施策別評価をＡとした
				①	要配慮者への支援体制の整備						①KPI・活動目標を基本に評価			A		
	1	3	4		KPI・活動目標		災害時における市町村と高齢者福祉施設等との協定締結数	751箇所	741箇所	a						
	2		いきいきと暮らすしくみづくり													
			1	未病改善の取組の推進									①指標を基本に評価		A	・地域の多様な主体による「介護予防事業」によって未病改善の取組を推進することができた ・「指標を基本」とする評価箇所となり、指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした
	2	1			指標		平均自立期間	男性：82.26年 女性：86.11年	男性：80.1年 女性：84.3年	a						
			1	地域の多様な主体による「介護予防事業」の推進								①KPI・活動目標を基本に評価				・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が５つあり、評価はaが３つ、bが１つ、cが１つ ・ＫＰＩ平均達成率が90% ・介護予防市町村支援事業を通して、地域の多様な主体による「介護予防事業」の推進をすることができた ・主要施策別評価結果をＡとした
				①	自立支援・重度化防止に向けた取組の推進						①KPI・活動目標を基本に評価			A		
	2	1	1		KPI・活動目標		市町村介護予防事業支援のための人材育成研修の修了者数	190人	164人	b						
	2	1	1		KPI・活動目標		地域包括ケアシステム推進のための市町村伴走支援事業に係るアドバイザーを派遣した市町村数（累計）	8箇所	9箇所	a						
	2	1	1		KPI・活動目標		ゆめクラブ大学の参加者数	850人	800人	a						
	2	1	1		KPI・活動目標		地域支援事業担い手養成研修の受講者数	450人	455人	a						
	2	1	1		KPI・活動目標		地域包括支援センター職員養成研修（現任者研修）の修了者数（再掲）	200 人	121人	c						

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
			2	健康寿命の延伸に向けた未病改善等の取組												
				① 地域における健康づくりの推進							③定性評価のみ					
				② 地域の食生活の改善							③定性評価のみ					
				③ こころの健康づくりの推進							②定性的な評価を重視					
	2	1	2		KPI・活動目標		かかりつけ医うつ病対応力向上研修の修了者数	270人	216人	b						
				④ 歯及び口腔の健康づくりの推進と口腔ケアの充実							②定性的な評価を重視					
	2	1	2		KPI・活動目標		オーラルフレイル健口推進員の養成数	1,736人	1,804人	a						
				⑤ 未病改善の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	2	1	2		KPI・活動目標		未病指標の利用者数	800,000人	645,428人	b						
				⑥ 地域リハビリテーション支援体制の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	2	1	2		KPI・活動目標		地域リハビリテーション従事者向け相談対応件数	300件	185件	c						
	2	1	2		KPI・活動目標		地域リハビリテーション従事者向け研修受講者数	100人	107人	a						
				⑦ 特定健康診査・特定保健指導の推進												
				⑧ 後期高齢者医療制度の円滑な運営												
				⑨ 「健康団地」の取組							③定性評価のみ					
			2	社会参画の推進									①指標を基本に評価		A	・地域共生社会の実現に向けた活動を通して、高齢者の社会参画を推進することができた ・「指標を基本」とする評価箇所となり、指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした
	2	2			指標		長い人生を充実させるため、コミュニティなど、地域社会との関わりを大切にしている人の割合	73.0%	65.2%	a						
			1	地域共生社会の実現に向けた活動への支援												
				① 人生100歳時代の設計図の取組の推進							③定性評価のみ					
				② 老人クラブ活動の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	2	2	1		KPI・活動目標		老人クラブ等による訪問活動「友愛チーム」の設置数	2,400件	2,137件	b		②定性的な評価を重視		B		・定性的な評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、評価はｂ ・老人クラブ等による訪問活動「友愛チーム」の設置数は目標を達成していないものの、社会参画活動の支援を通して、生きがい・健康づくりを推進することができた ・主要施策別評価をＡとした
				③ ボランティア活動等の推進							③定性評価のみ					
				④ 情報アクセシビリティの推進							③定性評価のみ					
			2	就業に対する支援								①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり、評価はa ・中高年齢者の就業支援により、就業に対する支援を促進することができた ・主要施策別評価をＡとした
				① 中高年齢者の就業支援の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	2	2	2		KPI・活動目標		シニア・ジョブスタイル・かながわでキャリアカウンセリングを利用した者の就職等進路決定率	51.0%	53.0%	a						
				② シルバー人材センター事業の支援							③定性評価のみ					
			3	生涯にわたる学習・スポーツ・文化活動の推進									②定性的な評価を重視		A	・定性評価を重視する評価箇所で指標の評価はaとなった ・高齢者が健康で生きがいのある生活を続けられるよう、多様なニーズに対応した学習や文化、スポーツ活動等に、様々な世代とともに参加する機会を提供することができた ・柱別評価をAとした
	2	3			指標		共生共創事業の参加者（出演者、観覧者等）の満足度	81.0%	92.7%	a						
			1	生涯にわたる学習・スポーツ・文化活動の推進								②定性的な評価を重視				
				① 生涯学習・文化活動への支援							②定性的な評価を重視					
	2	3	1		KPI・活動目標		共生共創事業の参加者（出演者、観覧者等）の満足度	81.0%	92.7%	a						
				② 生涯スポーツへの支援							③定性評価のみ					
				③ 学習やスポーツ活動、交流体験の場の提供							③定性評価のみ					
				3 認知症とともに生きる社会づくり												
				1 認知症施策の総合的な推進									①指標を基本に評価		B	・「指標を基本」とする評価箇所 ・主要施策事業の評価は概ね高い ・指標の評価はｂであるものの、認知症の人の生活におけるバリアフリー化を通して、認知症施策を総合的に推進することができた ・柱別評価をＢとした
	3	1			指標		県のアンケート調査において、認知症の人が「周りのすべての人が、認知症を正しく理解してくれている。」と答えた割合	65.0%	47.7%	b						
			1	認知症の人に関する理解の増進等												
				① 認知症に関する理解促進							②定性的な評価を重視					
	3	1	1		KPI・活動目標		県実施の講座による認知症サポーター新規養成者数	1,000人	665人	c		②定性的な評価を重視		B		・定性的な評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が２つあり、aが１つ、ｃが１つ ・県実施の講座による認知症サポーター新規養成者数が目標を達成していないものの、認知症の人本人からの発信支援を推進することができた ・主要施策別評価をBとした
				② 認知症の人本人からの発信支援							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	1		KPI・活動目標		かながわオレンジ大使による講演等の回数	40回	70回	a						
			2	認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進												
				① 「認知症バリアフリー」の推進							③定性評価のみ					
				② 地域での見守り体制の整備							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	2		KPI・活動目標		認知症等行方不明ＳＯＳネットワークの新規事前登録者数	2,000人	2,238人	a		②定性的な評価を重視		A		・定性的な評価を「重視する」評価箇所 ・認知症等行方不明SOSにおいて、各市町村窓口での地道な登録の呼びかけにより、登録者数を増やし、市町村等との連携を推進することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が２つあり、全て評価がa ・主要施策別評価をＡとした
	3	1	2		KPI・活動目標		「チームオレンジ」の設置数（累計）	175件	192件	a						

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
			3	認知症の人の社会参加の機会の確保等								②定性的な評価を重視		A		・「ＫＰＩ・活動目標」は３つあり、評価はaが２つ、bが１つ ・認知症地域支援等研修事業において、認知症地域支援推進員の研修会を実施することによって、地域支援体制の強化を図ることができた ・主要施策別評価をＡとした
				① 認知症に係る経験等を共有することができる機会、社会参加の機会の確保							②定性的な評価を重視					
	3	1	3	KPI・活動目標			市町村老人クラブ連合会事業の新規実施数	90事業	75事業	b						
				② 若年性認知症の人への支援							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	3	KPI・活動目標			若年性認知症支援コーディネーターへの新規相談件数	140件	136件	a						
	3	1	3	KPI・活動目標			若年性認知症研修の受講者数	100人	306人	a						
			4	認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護								①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・高齢者虐待防止関係職員研修等を通して、認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護を推進することができた ・主要施策評価をＡとした
				① 認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護の取組							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	4	KPI・活動目標			認知症の人本人が「自分の思いが尊重されていると思う」の問いに対して「とてもそう思う」「わりとそう思う」と答える人の割合	62.0%	69.2%	a						
			5	保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等								②定性的な評価を重視		A		・定性評価を「重視する」評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が5つあり、評価はaが４つ、ｃが１つ ・ 認知症の人の生活を支える介護を提供するため、認知症に対した介護保険サービスの適切な提供や、認知症介護の専門人材の養成を推進することができた ・主要施策別評価をＡとした
				① 早期発見、早期診断及び早期対応、医療提供体制の整備							②定性的な評価を重視					
	3	1	5	KPI・活動目標			市町村における認知症初期集中支援チーム員研修の新規受講者数	70人	43人	c						
				② 保健・医療・福祉の連携強化・医療従事者等の認知症対応力向上の促進							②定性的な評価を重視					
	3	1	5	KPI・活動目標			認知症サポート医養成者数	600人	712人	a						
				③ 介護サービスの基盤整備・介護従事者の認知症対応力向上の促進							②定性的な評価を重視					
	3	1	5	KPI・活動目標			認知症介護実践研修の受講者数	340人	712人	a						
	3	1	5	KPI・活動目標			（再掲）認知症高齢者グループホームの定員数	15,137人	14,644人	a						
				④ 認知症の人の介護者の負担軽減の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	5	KPI・活動目標			認知症コールセンター相談件数	960件	1,340件	a						
			6	相談体制の整備等								①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・認知症施策普及・相談・支援事業等を通じて、相談体制の整備を推進することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり評価がaとなるため、主要施策別評価結果をＡとした
				① 認知症の人や家族の相談体制の整備及び支え合いの充実							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	6	KPI・活動目標			認知症コールセンター相談件数（再掲）	960件	1,340件	a						
			7	認知症未病改善の推進及び調査研究等								①KPI・活動目標を基本に評価		B		・「KPI・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」は１つあり、評価はc ・地域におけるコグニサイズ新規指導者数の目標まで届いていないものの、コグニサイズ関連の活動が既に市町村や民間で積極的に推進されており、目的は概ね達成されている ・主要施策別評価はＢとした
				① 軽度認知障害（ＭＣＩ）への取組							③定性評価のみ					
				② 認知症未病改善の推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	3	1	7	KPI・活動目標			地域におけるコグニサイズ新規指導者数	500人	270人	c						
	4	介護保険サービス等の適切な提供とその基盤づくり														
			1	介護保険サービス等の適切な提供								②定性的な評価を重視		A		・定性評価を「重視する」評価箇所 ・指標の評価はa ・要支援・要介護状態に応じた介護保険サービスを提供できるよう、介護保険制度を円滑かつ適切に運用することができた ・柱別評価結果をＡとした
	4	1		指標			介護サービス相談員派遣事業を実施する市町村数	26市町村	24市町村	a						
			1	介護保険サービスの適切な提供と円滑な運営								②定性的な評価を重視		A		・定性評価を「重視する」評価箇所 ・介護保険サービスの適切な提供と円滑な運営を計画に沿って運営することができたため、主要施策別評価をＡとした
				① 介護保険サービスの適切な提供												
				② 介護保険制度の円滑な運営												
			2	安心して介護保険サービス等を利用できるしくみの充実								①KPI・活動目標を基本に評価		B		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・介護サービス相談員派遣事業を実施する市町村数の目標は達成しなかったものの、低所得者利用負担対策事業を通じて、安心して介護保険サービス等を利用できるしくみを推進することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり評価がbとなるため、主要施策別評価結果をBとした
				① 低所得者の負担への配慮							③定性評価のみ					
				② 介護保険審査会の運営												
				③ 介護サービス事業者の適切な指定・指定更新												
				④ 介護サービス事業者等に対する指導・監査の強化												
				⑤ 介護サービス情報の公表・提供によるサービス選択への支援												
				⑥ 介護サービス評価制度の普及							③定性評価のみ					
				⑦ 相談・苦情対応体制の充実							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	1	2	KPI・活動目標			介護サービス相談員派遣事業を実施する市町村数	26市町村	22市町村	b						

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	定性的な評価の反映 主要施策	定性的な評価の反映 柱	評価結果 主要施策の評価	評価結果 柱の評価	評価理由
	2 保健・医療・福祉の人材の養成、確保と資質の向上												①指標を基本に評価		A	・「指標を基本」とする評価箇所となり、指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした ・多様な人材の確保と定着対策を推進することができた
	4	2		指標			事業所における介護労働実態調査「従業員の過不足の状況」の問いに「不足感がある」と回答した事業所の割合	60.0%	65.8%	a						
		1 人材の養成												A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が３つあり、全て評価がa ・介護サービス需要の増加に円滑に対応できるよう、県立保健福祉大学の運営等を通じて、人材の養成を推進することができた ・主要施策別評価をＡとした
				① 県立保健福祉大学における総合的な知識と技術を有する人材の養成							①KPI・活動目標を基本に評価	①KPI・活動目標を基本に評価				
	4	2	1	KPI・活動目標			県立保健福祉大学の就職希望者の就職率	100.0%	100.0%	a						
				② 介護職員等の養成							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	1	KPI・活動目標			介護支援専門員多職種連携研修の受講者数	400人	555人	a						
				③ 看護師等の専門人材の養成							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	1	KPI・活動目標			県立看護専門学校の卒業者数	255人	239人	a						
				④ 介護認定調査員等、介護サービス相談員の養成							③定性評価のみ					
		2 人材の確保・定着対策の充実												A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が6つあり、a評価が３つ、b評価が１つ、ｃ評価が１つ、d評価が１つ ・ＫＰＩ平均達成率が104％ ・介護未経験者等参入促進事業による就労者数は目標を達成していないものの、福祉介護人材キャリア支援専門員配置事業等を通して、人材の確保・定着対策を充実させることができた ・主要施策別評価をＡと評価とした
				① 保健・医療・福祉分野への参入促進							①KPI・活動目標を基本に評価	①KPI・活動目標を基本に評価				
	4	2	2	KPI・活動目標			キャリア支援専門員による相談支援件数	8,500件	8,337件	a						
	4	2	2	KPI・活動目標			介護未経験者等参入促進事業による就労者数	108人	69人	c						
				② 看護師・理学療法士・介護福祉士等への修学資金の貸付							③定性評価のみ					
				③ 福祉・介護人材のキャリア形成の支援							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	2	KPI・活動目標			介護職員の研修受講費用等の補助対象人数	300人	268人	b						
				④ 福祉・介護人材の安定的な確保対策							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	2	KPI・活動目標			外国籍県民介護職員等定着支援事業による職業あっ旋登録者数	285人	75人	d						
				⑤ 福祉・介護人材の定着の促進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	2	KPI・活動目標			介護職員等処遇改善加算の取得率	98.7%	96.4%	a						
	4	2	2	KPI・活動目標			優良介護サービス事業所「かながわ認証」の新規認証事業所数	20事業所	51事業所	a						
		3 人材の資質の向上												B		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」が４つあり、aが１つ、bが２つ、dが１つ ・ＫＰＩ平均達成率が85% ・メンター制度導入セミナーの参加者数の目標は達成していないものの、喀痰吸引等研修支援事業等を通じて、人材の資質の向上を推進することができた ・主要施策別評価をBとした
				① 介護職員の資質の向上							①KPI・活動目標を基本に評価	①KPI・活動目標を基本に評価				
	4	2	3	KPI・活動目標			地域密着型サービス関係研修の受講者数	392人	303人	b						
	4	2	3	KPI・活動目標			喀痰吸引等研修支援事業の実施数	230件	202件	b						
	4	2	3	KPI・活動目標			メンター制度導入セミナーの参加者数	80人	30人	d						
				② 介護支援専門員の資質の向上							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	2	3	KPI・活動目標			介護支援専門員多職種連携研修の受講者数（再掲）	400人	555人	a						
				③ 職能団体と連携した専門人材の資質の向上							③定性評価のみ					
				④ 介護サービス相談員等の資質の向上							③定性評価のみ					

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
	3 介護サービス提供基盤の整備												①指標を基本に評価		A	・「指標を基本」とする評価箇所 ・心身の状態や生活環境等の状況に応じたサービス提供ができるよう、介護サービス基盤の整備を進めることができた ・指標の評価がbであるものの、各介護保険施設の整備は概ね目標を達成していることを踏まえて、柱別評価をAとした
	4	3			指標		特別養護老人ホームのユニット化率	70.0%	53.2%	b						
			1 介護保険施設等の整備									①KPI・活動目標を基本に評価				
				① 地域密着型サービス等のサービス基盤の整備							③定性評価のみ					
				② 介護保険施設の整備促進と在宅介護支援体制の整備							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	3	1		KPI・活動目標		特別養護老人ホームの定員数	42,803床	41,748床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		（うち地域密着型介護老人福祉施設）	943床	889床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		介護老人保健施設の定員数	20,383床	20,350床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		（うち定員29名以下の介護老人保健施設）	144床	144床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		認知症高齢者グループホームの定員数	15,137人	14,644人	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		介護専用型特定施設の定員数	8,765 床	8,327床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		地域密着型特定施設の定員数	353床	295床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		混合型特定施設の定員数	34,834床	34,410床	a						
				③ 短期入所施設の整備							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	3	1		KPI・活動目標		短期入所施設の定員数	6,042 床	6,498床	a						
				④ 軽費老人ホームの整備等							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	3	1		KPI・活動目標		軽費老人ホームの定員数	2,135 床	2,150床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		（うちケアハウス）	1,501 床	1,516床	a						
				⑤ 養護老人ホームの整備等							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	3	1		KPI・活動目標		養護老人ホームの定員数	1,335 床	1,335床	a						
	4	3	1		KPI・活動目標		生活支援ハウスの定員数	15床	15床	a						
			2 施設におけるサービスの質の向上									③定性評価のみ				・「定性評価のみ」とする評価箇所 ・介護保健施設における看護職員研修については達成に向けた取組が進捗していないものの、特別擁護老人ホームの居住環境の改善については達成に向けて取組を推進することができた ・主要施策別評価をＢとする
				① 特別養護老人ホームの居住環境の改善							③定性評価のみ					
				② 拘束なき介護の取組の推進（再掲）							③定性評価のみ					
				③ 介護サービス評価制度の普及（再掲）							③定性評価のみ					
				④ 質の高いサービス事業所の認証・表彰							③定性評価のみ					

番号	節	柱	主要施策	構成施策	本掲	再掲	指標／ＫＰＩ・活動目標 名称	数値目標	数値実績	数値の評価	定性的な評価の反映 構成施策	主要施策	柱	評価結果 主要施策の評価	柱の評価	評価理由
			3 介護サービス事業所における災害や感染症への対応力の強化									③定性評価のみ		A		・「定性評価のみ」とする評価箇所 ・かながわ災害福祉広域ネットワークの取組の中で、関係団体と定期的に連絡会を開催することで、平時から顔の見える関係性を構築することができた ・主要施策別評価をＡとした
				① 高齢者福祉施設等における防火対策の推進及び防災体制の強化							③定性評価のみ					
				② 災害発生時の被災状況把握のための体制整備及び被災施設に対する支援							③定性評価のみ					
				③ 高齢者福祉施設等の感染症対策の充実							③定性評価のみ					
		4 介護現場の革新											①指標を基本に評価		A	・介護現場の生産性の向上を通じて、介護現場の革新を推進することができた ・「指標を基本」とする評価箇所となり、指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした
	4	4		指標			介護報酬において、データに基づき質の高いサービスを提供する事業所が取得する「科学的介護推進体制加算」の取得率	58.4%	79.5%	a						
			1 介護現場の生産性向上									①KPI・活動目標を基本に評価		B		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする指標 ・「ＫＰＩ・活動目標」は２つあり、評価はａが１つ、ｂが1つ ・国が、ロボットとICTの一体的な補助を促進する補助メニューを新設しそれを優先的に補助事業として行ったため、より１事業所あたり単価の高い補助となり、例年より補助事業所数は減ってしまったが、台数としては目標を達成したため、主要施策別評価はBとした
				① 介護ロボット・ＩＣＴの導入推進							①KPI・活動目標を基本に評価					
	4	4	1	KPI・活動目標			介護施設等への介護ロボット導入支援補助金による導入台数	2,467台	5,092台	a						
	4	4	1	KPI・活動目標			ＩＣＴ導入支援補助金による導入事業所数	253事業所	179事業所	b						
				② 文書負担軽減の取組												
			2 エビデンスに基づく介護サービス提供による介護の質の向上									③定性評価のみ		B		・「定性評価のみ」とする評価箇所 ・介護ロボット・ICT導入支援事業費補助について目標を達成していないものの、介護現場の情報共有、ビックデータの蓄積のためのオンライン化を進めるため、介護の現場のインフラとしてのＩＣＴの導入を促進することができた ・コミュニケーションの時間が多くなったとの現場の声があった ・主要施策別評価をＢとした
				① 介護ロボット等の活用による適切なケアの実施							③定性評価のみ					
				② 介護現場でのＩＣＴの導入の促進							③定性評価のみ					
	5 市町村が行う取組の支援施策															
		1 自立支援・重度化防止の取組の支援											①指標を基本に評価		A	・「指標を基本」とする評価箇所 ・データを活用した地域分析支援等を通じて、自立支援・重度化防止の取組を推進することができた ・指標の結果がaとなるため、柱別評価をＡとした
	5	1		指標			第１号被保険者のうち、要介護２以上の者の割合	10.8%	10.7%	a						
			1 データを活用した地域分析支援									①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・地域包括ケア「見える化」システム等を活用した地域分析の実施等を通じて、市町村の保険者機能を強化することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が１つあり評価がaであるため、主要施策別評価結果をＡとした
				① データを活用した地域分析支援							①KPI・活動目標を基本に評価					
	5	1	1	KPI・活動目標			市町村職員を対象とした地域分析に係る研修会の開催回数	9回	11回	a						
			2 自立支援・重度化防止の支援									①KPI・活動目標を基本に評価		A		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・地域包括ケアシステムの推進のための伴走支援事業等を通じて、自立支援・重度化防止の支援を推進することができた ・「ＫＰＩ・活動目標」が２つあり、どちらとも評価はaであるため、主要施策別評価をＡとした
				① 自立支援・重度化防止の支援							①KPI・活動目標を基本に評価					
	5	1	2	KPI・活動目標			（初任者研修）住民主体の通いの場等で活躍するボランティア・専門職向け研修の修了者数	150人	146人	a						
	5	1	2	KPI・活動目標			（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ専門職向け基礎研修）住民主体の通いの場等で活躍するボランティア・専門職向け研修の修了者数	150人	181人	a						
			3 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組支援									①KPI・活動目標を基本に評価		C		・「ＫＰＩ・活動目標を基本」とする評価箇所 ・「ＫＰＩ・活動目標」はｃが１つ ・地域包括支援センター職員養成研修（現任者研修）の修了者数について、目標を達成していないものの、生活支援コーディネーター研修について達成に向けて取組は進捗している ・主要施策別評価はCとした
				① 地域包括ケアを担う人材の育成							①KPI・活動目標を基本に評価					
	1安	1地	1地域	KPI・活動目標			地域包括支援センター職員養成研修（現任者研修）の修了者数（再掲）	200 人	121人	c						
		2 介護保険給付適正化の取組への支援											①指標を基本に評価		-	-
	5	2		指標			（要介護認定の適正化）適正化主要３事業の県内市町村における実施率	100%	11月公表予定	-						
	5	2		指標			（ケアプランの点検）適正化主要３事業の県内市町村における実施率	100%	11月公表予定	-						
	5	2		指標			（医療情報との突合・縦覧点検）適正化主要３事業の県内市町村における実施率	100%	11月公表予定	-						
			1 介護給付の適正化の推進									③定性評価のみ		-		-
				① 介護給付の適正化の推進							③定性評価のみ					